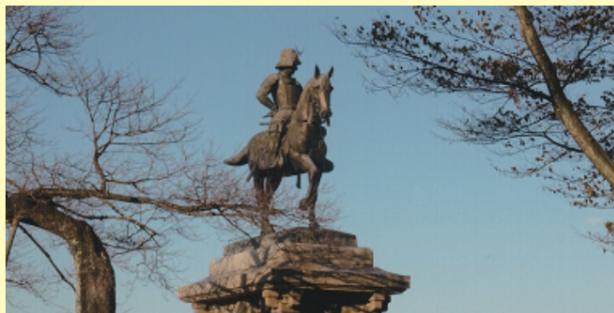


グリーンピースの会より

グリーンピースの会スタディーツアーが、令和元年11月5日（火）から7日（木）の3日間にわたり、福島県、宮城県を中心に行われました。5日には東電の原発処理状況を見学し、7日には、昔お世話になった福島県南相馬市小高区川房地区の農家を再訪問し、昔話に花を咲かせました。

今年は栃木県を中心に計画が進められていますが、コロナの影響で日程が不明です。福島の農家の思い出話し、東電の原発処理状況を話題にして懇親を深め、次年度の再会を期して解散しました。



農村調査部OB・OG有志の会より

令和元年（第17回）東京農業大学農村調査部OB有志の会を下記の通り開催しました。

日時：令和元年11月6日（水）・7日（木）
場所：熊本県南阿蘇村 阿蘇火山博物館、高千穂
（宿泊施設：グリーンピア南阿蘇）
参加者：24名（内夫婦6組）

初の九州開催となり、いつも集まる皆さんには若干遠く感じられたかもしれませんが、地元から初参加の2名も加わり、11月6日は、和気あいあいに懇親会から学歌斉唱まで行いました。7日は、阿蘇火山博物館や高千穂などへ分散して観光し、今回の有志の会はここで解散となりました。令和2年度の有志の会は福井県で開催予定でしたが、新型コロナの影響により延期となりました。



<連絡先> 農友会 農村調査部
〒156-0054 東京都世田谷区桜丘1-1-1
東京農業大学 常磐松会館4階
TEL/FAX 03-5477-2939

facebookで、
現役生と竹馬会員が交流しています！
ぜひご参加ください。
<http://www.facebook.com/nocho1956>



農村調査部かわら版

第8号

発行：農村調査部OB/OG係
日付：2020年10月吉日

～幹事あいさつ～

こんにちは。農友会農村調査部64代幹事を務めております、国際食料情報学部 国際食農科学科 3年の小林瑤旺です。

今年はコロナウイルスの影響を受け、各実習地に足を運ぶことができず、また部室での活動は制限され、Zoomでの部活動に励んでいます。加えて、大学校内での新入生の勧誘を行うことができず、1年生の入部予定人数は確定しておりません。そのため、本年度は2年生5人、3年生9人の計14名で部活動に取り組んでいます。なかなか難しい状況ではありますが、残りの期間を大切にし伝統あるこの部活を次の代に引き継いでいきたいと思っております。今後とも、現役への変わらぬご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



<昨年度の収穫祭の様子>

2019年11月1日～3日、第128回収穫祭が行われました。昨年度の文化学術展の調査テーマは「加工・業務用野菜」であり、多くの方にご来場いただきました。

調査の段階では、多くの企業様に調査のご協力いただき、調べるだけではわからない現場の声を研究に活用することが出来ました。また昨年度は農村調査部として、群馬県川場村の皆様にご協力いただき農村地域に関する展示も行いました。川場村と世田谷区の関係は長く、ご来場いただいた方の中でも「改めて農村地域について考えるきっかけになった」という嬉しいお言葉をいただくことも出来ました。こうした取り組みにより文化学術展では金賞という名誉な賞をいただく結果になりました。

即売展でも私たちが普段実習を通して感じる農作物の美味しさなどを直接お伝えすることが出来ました。これらの成果に関しては様々な方のご協力なしでは成し得ないものでした。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

